

広報



No.217

昭和56年

7月

# かたひがし

健康で文化の香りたடよう村

□発行 新潟県潟東村役場

□編集 総務課

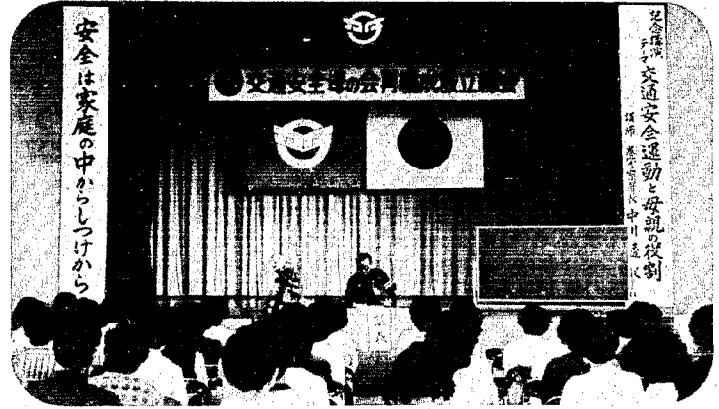
## 麦刈り取り終る



【村の動き】人口 男 3,100(+1) 女 3,207(-1) 合計 6,307(±0) 世帯数 1,190(-1) 5月31日現在

# 安全は家庭の中からしつけから

## 交通安全母の会が再発足



任期満了に伴う、役員交替がうまくいかず、また組織母体がつきりしないなど、諸々の問題点をかかえながら、組織活動が立ち消え状態となっていた当母会の努力でありましたが、関係者の努力と関係団体の理解のもとで、春以来再発足に向け準備委員会で打合わせを重ねてきた結果、この六月二十一日(日)農村環境改善センターで再編成設立総会が盛会裡に開催され、「安全は家庭の中からしつけから」のスローガンのもとに、小中学校PTA、保育園母の会、婦人会、商工会婦人部の皆さんが組織母体の中心となり、力強く再スタートを図りました。

### 総会日程

- ▲司会進行 役場総務課職員
- 一、あいさつ
- ・ 湯東村交通安全対策協議会長 湯東村長 小林貫以智
- ・ 交通安全協会湯東支部長 佐藤留雄
- ・ 役員総務課職員 三、祝辞

### 活動の重点推進目標

- ◆ 組織の定着化と交通安全教育の推進
- ◆ わが家から飲酒運転・暴走族は絶対にごさない
- ◆ 家庭内の交通安全教育の主役となろう
- ◆ 子どもとお年寄りの交通事故防止運動の推進
- ◆ 毎月十日は「交通安全家庭の日」の普及推進
- ◆ 交通安全愛の一声運動の実践・普及・朝の登行、出勤時にやさし「ママの一声」

### 母の会役員紹介

- ・ 会長 白倉 一枝 婦 人 会 (大原)
- ・ 副会長 石井レイ子 婦 人 会 (三方)
- ・ 小飯田ツヤ 商工会婦人部 (横戸)
- ・ 藤波 恵子 湯中PTA (三方)
- ・ 齊藤百合子 小学校PTA代 (茨島)
- ・ 長沼 典子 保育園母の会代 (五之上)
- ・ 監事 長谷川幸子 商工会婦人部 (遠藤)
- ・ 笹崎真直代 中学校PTA (大原)
- ・ 阿部イチ子 小学校PTA (横戸)
- ・ 理事 山崎 ヤイ (井 随)
- ・ 安宅 サキ (五之上)
- ・ 伊藤 愛子 (番 屋)
- ・ 小林イシ子 (横 戸)
- ・ 細川ハツイ (卯八郎)
- ・ 田辺 洋子 (称 名)
- ・ 山際 ヨイ (大曾根)
- ・ 商工会婦人部 武田 英子 (井 随)
- ・ 児玉 トミ (五之上)
- ・ 大関美智子 (番 屋)
- ・ 坂井 ヨミ (横 戸)
- ・ 池浦 ヨシ (茨 島)
- ・ 小学校PTA 小林ヒロ子 (井 随)
- ・ 青柳 弘子 (五之上)
- ・ 竹内 澄子 (番 屋)
- ・ 星 喜枝子 (横 戸)
- ・ 小山ヨキ子 (卯八郎)
- ・ 長沼ヒメエ (称 名)
- ・ 山際 代枝 (大曾根)
- ・ 田中ミツイ (島 方)
- ・ 竹内 キイ (大原)
- ・ 石井 マサ (三方)
- ・ 大島 未江 (遠 藤)
- ・ 五十嵐勝美 (茨 島)
- ・ 勝山ミサイ (今 井)
- ・ 山岸 栄子 (国見南)
- ・ 小林 シヨ (島 方)
- ・ 竹内 敦子 (大原)
- ・ 広木 愛子 (三 方)
- ・ 小林 タマ (遠 藤)
- ・ 宮島 治子 (今 井)
- ・ 小林ミサイ (島 方)
- ・ 青柳 久子 (大原)
- ・ 石井 ミイ (三 方)
- ・ 渡辺ヨシイ (遠 藤)
- ・ 梅沢 文子 (茨 島)
- ・ 樋口 愛子 (今 井)
- ・ 吉田チヨノ (国見南)

# 今年度水田利用再編対策 転作一〇〇パーセント 達成見込

今年度からはじまった第二期水田利用再編対策の転作面積は、一九七・三ヘクタールの配分を受け、春以来協議会で検討され、部落説明会に引き続き、四月から各農家別の転作実施計画書の受け付けを行い、六月二十二日・二十四日にわたり転作実施状況現地確認を行いました。このたび集計がまとまりました。

農作物の食用菊(二・三ヘクタール)一般青刈稲一・七ヘクタール、保全管理その他一四・六ヘクタールとなっております。今後の現地確認日程については、青刈稲八月中旬、特定作物の麦や秋播き牧草および永年作物の果樹は十一月中旬頃に実施する予定です。すが、よろしくお願いたします。

転作奨励金の交付については、八月中旬概算払(青刈稲除)、十二月下旬精算払いの予定です。以上、今年度転作実施内容の概要についてお知らせしましたが、農家の方々のご理解とご協力に對して厚くお礼申し上げます。

### 水田転作部落別実施状況

56.6.25 現在

部落名	目標面積	実施計画面積	達成率
井 随	3.143	3.162	100.6
井 島	2.550	2.575	101.0
三 方	1.740	1.787	102.7
横 戸	3.337	3.353	100.5
藤 原	4.305	4.354	101.1
八 郎	896	921	102.8
上 原	3.643	3.833	105.2
大 原	2.128	2.131	100.1
番 屋	1.144	1.163	101.7
名 井	1.854	1.900	102.5
見 國	929	994	107.0
根 甲	1.405	1.411	100.4
南	1.127	1.148	101.9
大 曾	1.187	1.201	101.2
根 南	331	338	102.1
合 計	29.719	30.280	101.8

### 寄附金募集 花火を今年も!

おまつり広場実行委員会  
湯東村商工会青年部

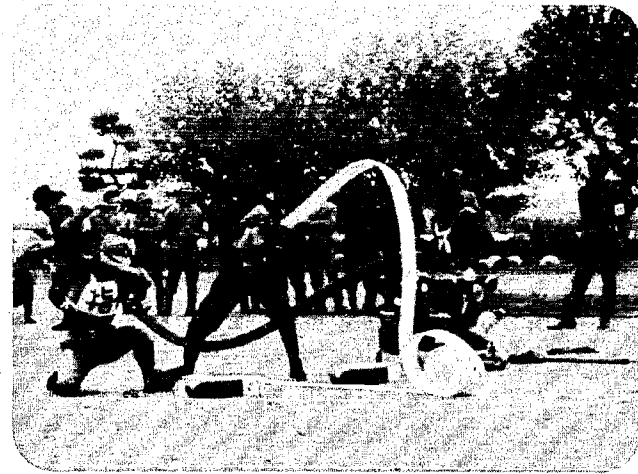
村民の皆様、昨年一昨年とたくさんのお花火を戴き、本当に有難うございました。お陰様で、おまつり広場における花火大会を、盛大に開催出来ました事を、協賛者一同大変感謝致しております。さて、先頃開催の商工会青年部総会におきまして、今年も村当局並びに各団体のご協力を得て、村民各位の寄附をお願いする事を決議致しました。

七月より寄附募集を開始致しますので、不景気の折、誠に恐縮ですが、何卒暖かいご支援、ご協力をお願い致します。



# ポンプ操法競技大会

## 第11分団 (五之上) 六年連続優勝

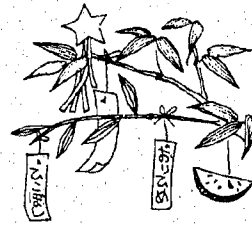


去る六月十四日東小学校グラウンドにおいて、第十回春季消防演習が行われました。  
当日は小雨が降るあいにくの天候でしたが、各団ともまきびきとした動きを見せ、みごと第十一分団が優勝し、七月二十六日分団で行われる郡大会に出場することになりました。



### 歳時記

## 七夕



七夕は、以前は旧暦の七月七日(現在の八月初旬)に行われていましたが、今ではもちろん新暦。ただし、中には一か月遅れの八月七日に行うところもあり、その代表的なのが宮城県仙台市の七夕祭です。最近では、夏休みの家族旅行で見物に出かける人も多しとか。  
七夕の夜は、天の川を隔てた織女(琴座の一等星)

と牽牛(鷲座の二等星、彦星ともいう)が、年に一度のデートを楽しむと伝えられており、万葉集にも歌われております。  
七夕の行事が広く行われるようになったのは江戸時代からで、イモの葉にたまたた露で墨をすって短冊に歌や願いごとを書き、書道や裁縫の上達を祈ったりしたようです。  
現在では、短冊のほかビ

ニール製の飾りものなども人気があり、こうした傾向が七夕を盛り込んだ一つの理由でもあるようです。  
さきごろアメリカが打ち上げたスペース・シャトル(宇宙連絡船)のシャトルという言葉は、織を織るとき、夕テ糸の間を往復する舟型の道具「杵(ひ)」を意味するそうですが、宇宙と地球の間を行ったり来たりする

杵—それが宇宙連絡船と  
いうことなのでしょう。  
ともあれ、人間が宇宙を  
往復する時代になっても、  
七夕のようなロマンチック  
な祭りの風習は失いたくな  
いものです。  
ロマンチック—といえ  
ばなんともいって秋。歳  
時記によれば、七夕は秋の  
季節です。

### ただいま受付中

#### 免除手続きはお早目に……

昭和五十六年度分の国民年金保険料の免除申請を受け付けています。次に該当し、免除をご希望の方は、お早目にお申し込み下さい。

- ①所得がない
- ②生活保護法の医療扶助などを受けている
- ③火災や風水害にあい被害をうけた
- ④保険料を納めるのが困難である

◎申込場所……役場年金係  
◎持参するもの……印鑑  
◎期 限……七月三十一日(金)

### 児童手当について



一、はじめに  
子どもは、親の無上の宝です。ですから、それぞれの親が自分の子どもを健やかに育てる責任を有するのは当然ですが、子どもが心身ともにすこやかに成長することは、国民すべての願いであり、家庭と社会がともに児童の健全な育成に努めることが望まれます。

児童手当は、国・地方公共団体・市町村と事業主が費用を持ち合い、子どもを育てている人に児童手当を支給することによって、家庭生活の安定と次代を担う子どもの健全育成・資質向上を図ることを目的としています。

二、児童手当のしくみ  
児童手当を受けられる人  
児童手当は、日本国内に住所のある日本国民が、次の要件にあてはまっているときに支給されます。  
①十八才未満の児童を三人以上養育しており、そのうちの一人が養

### 秋季収穫用(軽油) 免税証交付のお知らせ

例年のとおり、巻財務務所では、収穫用農業機械に使用する軽油の免税証を下記の日程により交付しますので、お知らせします。

1. 免税証の交付日程
  - ・共同申請は農業協同組合、石油販売業者等で取りまとめて、7月10日(金)までに巻財務務所へ申請することになっております。
  - ・個人申請は、8月7日から8月28日までの毎週金曜日、午後1時30分から3時30分までのあいだに、巻財務務所でご受け付けます。
2. 申請当日に持参するもの
  - ・耕作面積証明書
  - ・印 鑑
  - ・農業用免税軽油使用者証を所有している者は、その使用者証
  - ・新規に申請する者又は機械を変更した者は、機械所有証明書
  - ・収穫の委託を受ける者は、農作業の受委託承諾書と委託者の耕作面積証明書

なお、免税証を申請する場合は、次の点に留意してください。

- ・軽油以外の油、たとえばガソリン、ハイオク灯油等を使用する機械については、免税の対象になりません。
- ・免税軽油は、免税証と引換えに引取ってください。申請日以前の軽油引取分については、免税の対象になりません。
- ・上記のことに違反した場合は、地方税法の罰則規定が適用されます。

務教育終了前の児童(中学校を卒業するまでの児童)であること。  
②その人の前年の収入が、一定の額に満たないこと。  
・児童手当の額  
児童手当の額は、十八才未満の児童のうち、出生順に数えて三人目以降である義務教育終了前の児童一人につき、月額五、〇〇〇円です。

ただし、市町村民税の所得割がない受給者には、月額六、五〇〇円(昭和五十五年十月からは七、〇〇〇円)が支給されます。  
三、児童手当の手続き  
はじめに児童手当の支給を受けようとする場合や、児童手当の支給をすでに受けている人が、住所

を他の市町村にかえた場合には、すぐに児童手当認定請求書を市町村に提出してください。  
なお、公務員又は公共企業体の職員の方はそれぞれの勤務先に児童手当認定請求書を提出することになります。

また、子どもが生まれたことにより、児童手当の額が増額されるような時には、児童手当額改定請求書を提出します。  
※以上の届のほかに必要を届出はありますが、くわしくは、役場住民福祉課の児童手当担当係にたずねてください。

### たばこは村内で買ひましよう

みなさんの買ったたばこ代金の中に「たばこ消費税」が含まれています。  
このたばこ消費税には、県たばこ消費税と市町村たばこ消費税とがあり、それぞれたばこの売られた場所の県や市町村に納められることになっております。  
昨年は、私たちの村に一六、五九四、六三〇円のたばこ消費税が納められ、村の大切な財源の一部として、村民のみなさんの生活向上のため使われています。  
たばこは、村内のたばこ屋さんで買うようにしてください。

# 第2回定例村議会

## 議会だより

六月定例村議会は、六月十五日から十七日までの三日間にわたり開催されました。

村長提出十九件、議員提出一件、請願二件の合計二十二件について慎重な審議が行われ、全議案が承認、可決、採決されました。

昭和五十六年度一般会計補正予算では、七千八十四万二千円が追加され、主な事業として農用地利用増進特別対策事業費補助金等五千六百八十七万五千円など、かねてからの増額であったミニコン二の建設、老人居室整備貸付金の増額、大原地内にミニ児童遊園の設置、防火水槽の増設等が計上されました。

また、議員から提出されました米価引上げの農政問題、郵便貯金の現行制度を存続を要望する請願について農政課を討議がなされ、また一般質問では田中、星野、中山、赤塚の四議員が立って教育行政、住宅団地造成、村史の編纂と部落の沿革、牧野の原発事故問題、生産調整、道路行政などについて理事者に対する質問が行われました。

主な内容についてご案内いたします。

### ◎ミニコン二の建設計画ま

永年の夢であった精神薄弱者の更生施設(収容定員五十人)の建設が具体化された。

五十六年度は用地の取得造成および排水路改修、五十七年度に建物の建設はこびとどまりました。

場所は新潟市藤野木で、一日も早い完成が望まれます。

◎身体障害者緊急連絡用電話装置補助について

近年、部落内には働き盛りの者は見受けられず、残っているのは老人と子どもだけ。

身体障害者、なだり老人者等が緊急連絡電話(医院、隣人、知人)などをする際にボタンをおす

だけで通じる装置です。

◎老人居室整備資金貸付金が一一〇万！一二二万円に増額

お年寄りのしあわせを願う事業として、好評の老人居室整備資金貸付金は昨年より一件当たり一一万円増額され、今年度は一一二万円になりました。これに伴う条例改正案が提案され、万場一致で可決されました。

◎大原地内に児童広場が誕生

旧大原小学校グラウンドの跡地に児童広場を作り、遊具購入費として四十万九千円が計上されました。

◎大型防火水槽今年度も五基を設

置

村内の防火用水の確保が困難な

地域に大型防火水槽の設置を進めておりますが、今年も昨年引続いて一基分補正で追加され、当初計上分の四基と合わせて五基設置されることになりました。

◎昭和五十六年度の米価六〇kg当り二万六千円以上とする要望を決議

議会は、新潟県農政対策協議会をはじめ、村民各位の強い要望を受けて、昭和五十六年度米政府買入価格の引上げに際し決議を行い、関係機関に実現方を要請いたしました。

一、昭和五十六年度米の政府買入価格は、六〇kg当り二万六千円以上とする。

二、農産物輸入の計画的削減、主要食糧の備蓄体制の確立等、食糧の安全確保、国内自給力の向上を前提とする食糧、農業政策の確立を基とし、財界主導の経済合理主義に基づく農業破壊政策を排除すること。

三、転作物の長期的な需給計画を樹立し、その地域別配置による転作物の生産振興と定着化対策を確立すること。

四、飼料用米(エサ米)の品種開発流通制度の早期確立をはかり、転作物奨励金対象作物とすること。

五、米穀の政府全量管理による食糧制度の堅持、運営の健全化をはかることとし、エサ米等飼料穀物を含めた総合的な食糧管理を確立すること。以上決議する。

◎中山電線議員

原発事故をめぐって

●巻原発の公開ヒヤリング七月実施が取沙汰されているが、巻町長に対し事故の全面的解消と安全体制確立まで、公開ヒヤリングの中止を声明する

●赤塚 寛議員

●教育行政

一、南部落の小中学校の中之口村通学について

二、教育委員会の研修旅行について

●道路行政

一、今井巻線の道路改良について

四人の議員の質問に対して、小林村長、成沢教育長、各担当課長より、それぞれ答弁がありました。

### 一般質問

田中 修議員

▼ やった!!.....

六月二十一日南小学校グラウンドにおいて、青年団主催による青年陸上競技大会が行われました。幸い天候に恵まれ、走り高跳で大会新記録がでるなど、グラウンドいっぱい汗が飛び散りました。結果は、優勝：遠藤、二位：三友、三位：五之上でした。

### カメラレポート



### ▲新社会人セミナー開催

今年高校を卒業したフレッシュな人達を対象にしたこの講座は、明日の湯東を担う人達でいっぱいでした。これからも湯東村に残り希望を燃やした青春を送って欲しいものです。

(写真は、二回目の吉津勝栄先生の講義「青年と社会」の様子です)

### ▼ このマーク知っていますか？

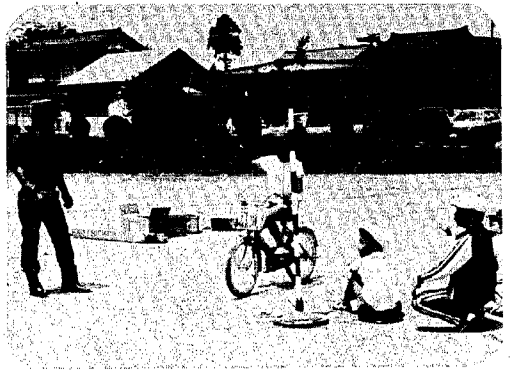
県消費生活センターの移動車、ゆきつばき号、が6月9日改善センター前にやってきました。

電動パネルや、簡易テストなどを交えた、日常生活に必要な知識の話しに、集った人たちは真剣なおもむきで耳をかたむけていました。



### ▼ 西小学校で自転車安全教室

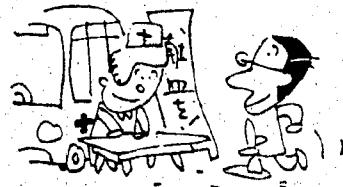
自転車事故をなくそうと、去る6月24日西小学校グラウンドにおいて「自転車の安全教室」が、PTA、交通指導員の皆さんの協力により開催されました。みんな正しい自転車の乗り方を学び取るのに一生懸命でした。又、西小学校は、湯東三校を代表して27日交通センターで行われる安全教室に参加することになっています。



「愛の血液助け合い運動」

血液は造れません

献血の輪をひろげよう



宇宙時代といわれる今日ですが、どんなに科学の粋をこらしても、まだ人工的に血液を造りだすことはできません。

病院で輸血を待っている患者さんに、いつときも早く血液を届けるには、すべて献血に頼るしかないので。

七月は「愛の血液助け合い運動」が行われます。昨年、献血にご協力いただいた方は、全国で六百万人を超え、年々助け合い運動の輪は広がっていますが、例年、夏場は血液が不足する季節です。

これは、山や海などレジャーに出かける人や、帰省される方が多く、献血者が少なくなるからです。また、夏の暑さも献血意欲を鈍らせるのでしよう。こうしたことから、夏場は、血液を必要とする患

者さんにとって大変深刻な季節なのです。

電車の中で、お年寄りに席を譲ると同じように、見ず知らずの人に自分の血液を無償で提供するまさに尊い行為といつていいでしょう。

あなたの血液が患者さんの心に生命の灯をともします。街で献血車を見かけたら、ぜひご協力ください。

また、全国の日本赤十字社の血液センターでは、献血を希望される方の登録も行っています。最寄りの血液センターにおたずねください。

心あたりはありませんか？

公共電話の使われかたについて調査したところ

- ・相手のお話中にタテ続けにダイヤルした。
- ・ダイヤル数字が前後した。
- ・電話番号が途中でわからなくなった。
- ・一度で用が足りなくて、すぐかけ直した。

などの例が多くありました。後で順番を待つ人の身になって、上手に公共電話をお使いください。

巻電報電話局

7月分 番組編成表

日	曜	番組名	放送題名	放送者(所属)
2	木	農村アンテナ	生活改善	巻・普及所
4	土	健康カレンダー	貧血を防ぐために	役場保健課
7	火	農村アンテナ	稲作は肥について	巻・普及所
9	木	お茶の間広場	老人運動会について	老人クラブ会長
11	土	農協だより	米の予約申込状況	農協経済課
14	火	役場だより	今年度のモデル事業について	役場建設課
16	木	農協だより	展示開光会について	農機車輛センター
18	土	村民アワー	交通安全について	役場総務課
21	火	農政ガイド	農業者年金の改正について	役場産業企画課
23	木	明るい村	夏休みのすごしかた	公民館
25	土	村政だより	役場庁舎建設について	役場総務課
28	火	農協だより	営農情報	農協指導課
30	木	話しのサロン	私の随想	

◎番組に変更のある場合もあります。御了承下さい。

外 科	七月休日救急当番医	内 科
5日 立 田 病 院 ②5111	七月休日救急当番医	5日 和 田 医 院 2134
12日 竹 前 医 院 ③2809		12日 高 木 医 院 ②2208
19日 県 立 田 病 院 ②5111		19日 余 子 医 院 ②8030
26日 町 立 病 院 ③3111		26日 大 越 医 院 ②2707

お詫び

六月号中一部誤りがありました。一面「村の動き」が落ちていました。

二面 中学校派遣スポーツコーチ、四人とありましたが、五人の誤りで、石川光信(横戸)・パレーポール指導さんが落ちていました。

六面 およごびの世帯主欄で青柳大司さんとありましたが、青柳文司さんの誤りでした。訂正しておわびいたします。

ふるさと

成沢 由 正 五之上  
 斉藤 宏 栄 一番屋  
 設楽 ユリ 豊 大宮橋甲  
 小林 梢 昭 二 熊谷  
 湯川 財 諭 熊谷

おみやみ

渡邊 ハツ 80 横戸乙 政 一  
 桑原 高市 77 井 随 多喜一  
 坂井巳之一 87 横戸乙 奥 治  
 揖斐新一郎 72 茨 島 政 秀  
 渡邊 幸一 82 水沢新田 卓 司

おまろこび

渡邊 悠 渡邊 展市 五之上  
 (渡邊) 静重 弥彦村  
 (荒木) 孝 荒木惣一郎 下原  
 岡本 典子 岡本 三一 遠 藤  
 白倉 権一 白倉 松輔 上 大 原  
 (下坂) 淳子 下坂 良市 国 見

停電のお知らせ

七月七日(火)  
 八時三十分から十二時まで。  
 島方の一部、水沢新田、横戸の  
 全部。

七月二十日(月)  
 八時三十分から十二時まで。  
 国見、今井、大宮根甲、茨島  
 称名の全部、南の一部。